

鹿児島県漁海況週報

平成24年9月13日発行(9月6日～9月12日)
第2472報【旧暦:7月20日～7月26日/月齢19.5～25.5/潮汐:中潮～若潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

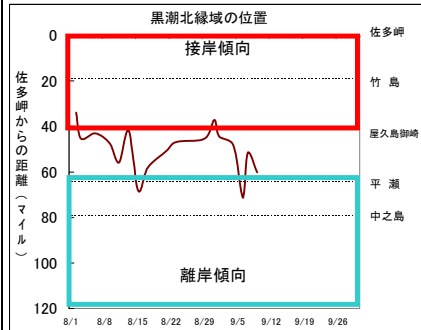
黒潮北縁域は、9月9日現在、平瀬の北3.8マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、9月11日現在、35マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島で変わらず、その他の海域で0.3～1.0℃昇温した。
平年比較では、黒潮流域で“やや低め”、佐多岬で“著しく高め”、鹿児島、竹島、甌海峡で“かなり高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.5	+0.3	-0.4	やや低め
鹿児島	28.3	+0.0	+1.2	かなり高め
佐多岬	28.9	+1.0	+1.5	著しく高め
竹島	28.7	+0.9	+0.9	かなり高め
屋久島御崎	28.2	+0.5	-0.0	平年並
中之島	28.7	+0.8	+0.3	平年並
笠利崎	27.9	+0.9	-0.2	平年並
与路島	28.1	+0.5	-0.2	平年並
与論	28.7	+0.4	+0.2	平年並
甌海峡	28.5	+0.4	+1.5	かなり高め

鹿児島ー那覇定期客船観測は9/8～9/13
串木野ー甌定期客船観測は9/12

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、多い日でマルソウダ(500g)が500kg～1トン、ゴマサバ(200～300g)が200～300kg、カマスワラ(9kg)が50～60尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カマスワラ(7～10kg)が多い日で17～18尾、カンパチ(3kg)が10尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマルソウダ(300～500g)が1トン、カマスワラ(5～8kg)が90尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で43統がカマス、ソウダカツオ、チウオ主体に18トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、ヒラソウダ、ウルメイワシ主体に6トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～6箱/隻・日の漁。種子島海域では1～2箱/隻・日の漁。

○パッチ網

志布志湾海域では、シラスを製品で9トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、非常に低調であったが、屋久島海域では、中ヒを7～33箱/統・日、セトヒを4～12箱/統・日の漁。

○ブリ銅付け: 鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～7kgサイズを3～10尾/統・日の漁

(まき網、棒受網、カツオ平均的漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2418報)						
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量		
旋網	阿久根	大	1	17	甌西	サハ類中85	サハ類大13	17.0	0	0	0	
		中	19	128	長島野間池沖	ウルメイワシ37	コソロ30	マアジ小16	6.7	2	2	16
	枕崎	大	7	271	島間沖 屋久島南	ゴマサバ中42	ゴマサバ中小22	マアジ中11	38.8	0	0	8
		中	41	918	島間沖 甌東	ウルメイワシ30	ゴマサバ中小23	ゴマサバ豆12	22.4	3	40	17
	内之浦	中	0	—				—	0	0	0	
	山川	中	0	—				—	0	0	0	
計	大	8	288				36.0	0	0	8		
	中	60	1046				17.4	5	42	33		
東海旋網	阿久根	0	—				—	0	0	0		
	枕崎	1	57	ゴマサバ豆89	マアジ中小6	57.2	0	0	0	0		
棒受網	阿久根	67	129	阿久根沖 長島	ウルメイワシ86	カタチイワシ11	1.9	0	0	93		
	内之浦	11	16		ウルメイワシ97		1.4	1	2	5		
定置網	内之浦	43	18		カマス19	ソウダカツオ18	チウオ14	0.4	38	17	44	
刺網	阿久根	74	7	甌 牛深沖	キビナゴ100		0.1	17	1	47		
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—			—	0	0	0		
		小	0	—			—	0	0	0		
	海旋	0	—				—	2	1,581	0		
	山川	中	14	152		カツオ小57	キハダ15	カツオ中14	10.8	1	18	
海旋		1	301		カツオ小75	カツオ大17	カツオ中7	300.6	1	828		

○パショウカジキ情報

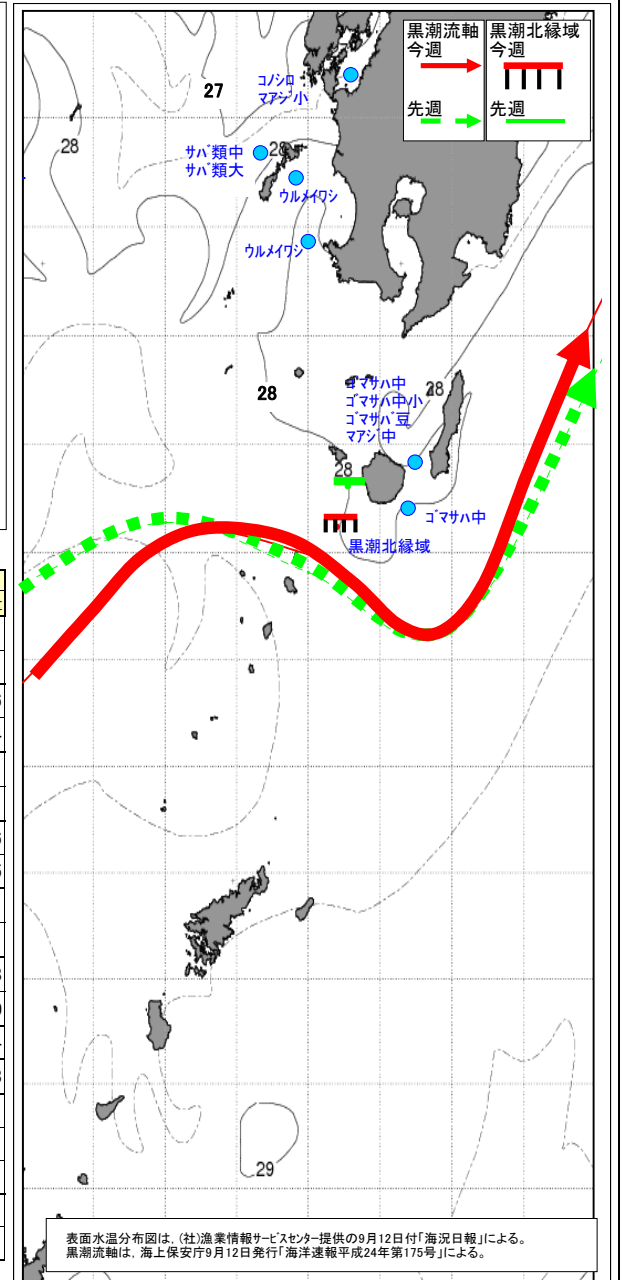
定置網では、西薩南部海域で20～30kgサイズが多い日で5尾の入網。

流し刺網では、西薩海域で後半に20～25kgサイズを3～4尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側で18～31kgサイズが週計で7尾の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網は出漁船は少ないが、マダイ(1kg)を20～30kg/隻・日の漁。一本釣りでカンパチ(700～800g)を多い船で40尾/日、かごでサバフグ(200～300g)を150～200kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、たもすくいではトビウオ(200～300g)を80～150kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1～4kg)を20～40kg/隻・日、ハモ(500～600g)を30～40kg/隻・日の漁。

熊毛海域では一本釣りでカンパチ(2～3kg)を5～7尾/隻・日、2日操業でアオダイ(500g～1kg)、ハマダイ(1～4kg)、ヒメダイ(1kg)などを合計で200kg/隻の漁。奄美南部海域では、一本釣りの3日操業でチウオ(1～2kg)を40～60kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月12日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月12日発行「海洋通報平成24年175号」による。